

半田には、いい味を醸し出す
発酵食品がイロイロ。
日本が誇る醸造文化を育んだ
発酵のみなもとを訪ねて、
半田を旅してみませんか。

半田発、 発酵の旅

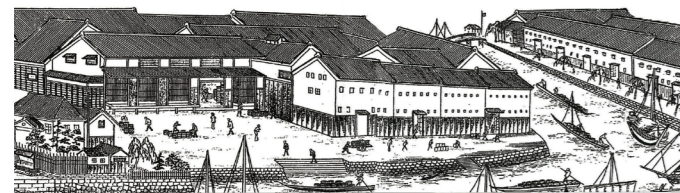
いい醸
イロイロ！

発酵パワーを 醸造にいかす

そもそも発酵とは、微生物によって起こる成分変化のこと。人間にとって
おいしく体に良い変化が「発酵」とされています。この発酵パワーを利用し
て食品をつくることを「醸造」と言います。お酒や醤油、味噌、酢などは、
すべて麹で作る発酵食品であり醸造品です。発酵パワーは日本に醸造文
化を生み、和食の味を支えています。

日本の寿司文化は半田発!

握り寿司が生まれたのは江戸の後期。酒造りが盛んであった半田では、
当時捨てられていた酒粕を利用した粕酢がつくられ、江戸へ運ばれました。
高価な米酢に代わる手軽な材料として江戸で握り寿司ブームを巻き起
しました。



いい醸、半田の醸造品

半田は、伝統の味と製法を受け継ぐ醸造品の
宝庫。風味豊かでコクのある豆みそや「うま
みのかたまり」と言われるたまり、香り高くまろ
やかな赤酢、芳醇な知多酒など。
いい味を醸し出している半田自慢の
発酵食品を、ぜひお楽しみください。



**半田発、
発酵の旅MAP**

- 1 半田散策モデルコース
- 2 半田グルメきっぷ対象店舗
- 3 お土産引換券対象店舗
- 4 国の重要文化財

まち歩きに便利なアプリ

地域の交通・生活・観光サービスを繋ぎ、地域の皆様のお助けに役立つアプリです。



**明治時代からの
ハーティンバー構造の
壁にも注目**

おトクな
きっぷに
常設展示室
入場券付き

A 半田赤レンガ建物 (旧カプトビール工場) 国の登録有形文化財

国の登録有形文化財に指定された赤レンガの建物が数軒ある明治時代のビール工場跡。常設展示室でカプトビールの歴史を学べるほか、カフェでは復刻されたビールが楽しめます。レトロな瓶ビールをはじめ、ショップにはここでしか買えないおみやげも。

● (常設展示室) 9:00~17:00 (ショップ) 10:00~17:00
(Cafe&Beerhall Re-BRICK) 10:00~17:00 (L.O.16:30)
※営業時間変更している場合があります。
☎ 0569-24-7031
📅 6/10月、12/9月、年末年始、2025.1/27日

HPはコチラ!

地域のおいしいものや作家さんの作品に出会える!
◆半田赤レンガマルシェ (毎月第4日曜日)
◆ひとはご市 (奇数月第1日曜日)
◆カプトビールフェスタ (7月19日①~21日③)
◆ドイツフェスティバル (9月14日④~16日⑤)

知多の醸造物産物お土産コーナー ■半田赤レンガ建物 ■小栗家住宅 ■CLACITY1階 FOOD MARKET

半田をはじめとする知多半島の蔵元や醸造メーカーの醸造品がズラリ。伝統の味やこだわりの逸品が手に入ります。

B 國盛 酒の文化館

200年ほど前の酒蔵で、伝統的な酒造りの道具や知多のお酒の歴史などを展示。利き酒もできるので、好みのお酒が見つかるはず!

● 10:00~16:00 ● 入館無料 ※ご予約優先
☎ 0569-23-1499 📅 木曜日、お盆、年末年始

HPはコチラ!

C 半六庭園 (旧中笠半六邸)

海運業・醸造業で栄えた中笠半六家の庭園を公開。邸内のレストランでは知多半島の食材や発酵調味料を使ったフレンチ (要予約) が楽しめます。バームクーヘン専門店も。

[半六庭園]
● 9:00~17:00 ● 入場無料 📅 年末年始
☎ 0569-84-0689 (半田市観光課)

[旧中笠半六邸]
● 10:00~17:00 📅 木曜日、年末年始
☎ 0569-89-2925

D 小栗家住宅 国重文

江戸末期から昭和初期に建てられた屋敷群で、今も当主の住居として使用されています。2022年に国の重要文化財に指定されました。店舗は常時公開されており、半田のお土産や発酵食品などの販売や体験企画など楽しめます。

☎ 0569-32-3264 (半田市観光協会)
● 10:00~16:00 📅 年末年始

HPはコチラ!

E 半田運河

半田市は、古くから海運業や醸造業などで栄えた町。江戸時代には半田運河からお酒や酢が江戸へ運ばれました。今も半田運河沿いには醸造業に代表される黒板囲いの蔵が残され、半田の醸造文化の発信地となっています。

F ミツカンミュージアム

2024年3月にリニューアルスモマを使って楽しい画像もゲットしたり、アバターで酔づくりを体験したり。捨てられそうな材料からおいしい未来の食べ物をつくり未来の世界へ出荷するなど、フードロスなどの課題も楽しく学べます。

● 9:30~17:00 ● 有料※インターネットによる事前予約制 📅 木曜日、年末年始
※お越しの際は事前にHP等で営業情報をご確認ください。

HPはコチラ!

新美南吉エリアにも注目!

cafe&shop さんの贈り物

記念館に併設され、南吉関係の絵本や書籍のほか、南吉グッズを取り揃えています。オリジナルコーヒーや各種デザートを楽しみながら、絵本を読むこともできます。

HPはコチラ!

新美南吉記念館

「ごんぎつね」「手袋を買いに」などで知られる児童文学作家・新美南吉の記念文学館。自筆原稿や日記・手紙のほか、「ごんぎつね」の世界をジオラマで見学できます。

● 9:30~17:30 ● 220円※中学生以下無料 ☎ 0569-26-4888
📅 月曜日、第2火曜日 (祝日・振替休日の場合は開館、翌日休館)

アクセス 電車:「半田駅」から徒歩約20分
バス:「ごんくるバス知多半田駅(雁宿ホール前)」バス停より乗車 (約15分)「新美南吉記念館」バス停下車

HPはコチラ!

EVENT ごんの秋まつり 9月20日①~10月4日④

南吉の代表作「ごんぎつね」の舞台である矢勝川で、その世界観を表現しようと地域の人々の手で育てられた300万本の彼岸花を楽しんでいただけるイベントです。

イベント情報は半田市観光協会HPをご覧ください